

支え合い活動「見える化」システム 「地域包括ケアガイドマップ」

地域の①居場所②訪問型支え合い③支え合い協力団体（企業、NPO等）が一目でわかる「地域包括ケアガイドマップ」を作成。他地域の活動を知ることによって気づきをもたらし、自発的な支え合いの推進を行う事となった。

佐世保市生活支援コーディネーター 支え合い活動「見える化」システム

①公式サイト内でWeb学習

何度も学べていいね👍

1-1.生活支援コーディネーター協議会解説
1-2.協議体の機能
1-3.活動チャート
1-4.地区活動
1-5.地域包括ケアシステム
1-6.協議会全体像解説
1-7.助成金（3回）
1-8.助成金（1回）

わからないところは
随時追加しています。

基礎研修会と補足講義を第二層SCが動画でいつでも学べる環境を整備。

②地域で楽しく協議体

初めてでも13地区の計画ができました！

地域で話すことやワークショップは「基本の流れ」があるので初心者SCも安心。

③地域活動の情報収集

大野地区：通いの場（百歳体操、サロン活動など）一覧

地域の通いの場を調べた後はシートにまとめ、地図で「見える化」。※通いの場〇ヶ所

④生活支援サポーターの養成

動画解説付きのメインテキストを活用しSCのみで自立した養成講座の運営を実施。※受講者200人

⑤支え合い活動協力者を募集

場所貸すよ！ 出張します！ 送迎するよ！

社会福祉法人、民間企業をはじめ、50団体が登録。

佐世保市は総人口約25万人、高齢者人口約7.6万人の中核都市で、平成30年7月から体制整備事業が本格的に実施するようになりました。

人口規模から第二層SCと地域住民の意識や地域づくりの進み方に大きな差が出ない仕組みはできないか、という課題から「見える化」を図るようにしました。

今はまだ完成形とはいえない「地域包括ケアガイドマップ」ですが、それぞれの地区で充実を目指し、切磋琢磨し、支え合いの輪を広げていきたいと思ひます。

⑥地域包括ケアガイドマップ

③～⑤の活動を「見える化」したホームページを作成。
→ <https://sasebo-care.com/> ※誰でも見れます。

高齢者に関する相談機関
通いの場（百歳体操やサロン活動など）
支え合い活動（生活支援）
支え合い活動（生活支援）
支え合い活動（生活支援）
支え合い活動（生活支援）
物忘れや認知症
生活支援サービス（公設グループ）

◆さらに「見える化」で連携を深めています◆

SC、包括、社協がそれぞれ同じような目的で別々に会議や勉強会をする！という地域からの苦情解決に向け、月の行事をクラウド上で共有するようになりました。共催できるものは共催することで、地域からも、負担が減ったと喜ばれています。

<お問い合わせ>

佐世保市第一層生活支援コーディネーター
（担当：成富 努）

電話：0956-37-6441

E-mail：info@houkatu.com

ホームページ：https://sasebo-sc.com/

お気軽にご連絡ください。繋がりますよ！

